

(防雨・防湿型)

LED非常用照明器具

保管用

品番 NNFB91695 NNFB93695 NNFB93696

(電池内蔵型)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事に依頼してください。

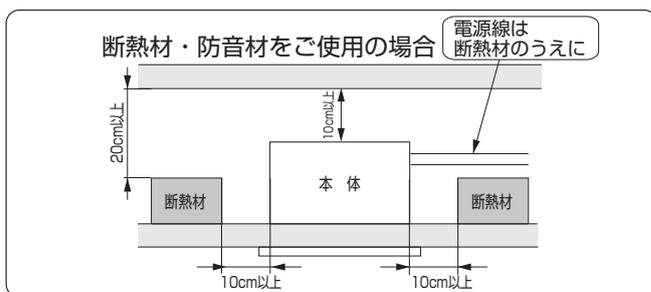
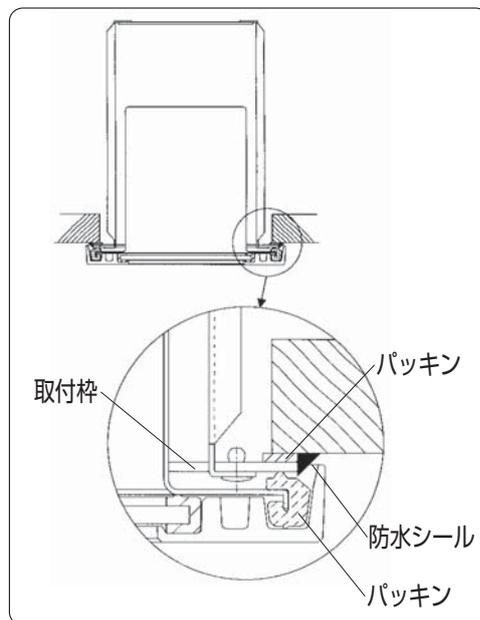
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があると非常点灯せず正しい避難誘導ができないほか、火災・感電・落下の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。火災の原因となります。
- 器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 天井埋込専用ですので、壁取付・天井直付・斜め天井取付はしない。
落下・感電・火災の原因となります。
- 回路の途中にはスイッチを設けない。非常点灯しない原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 電源線の接続後の絶縁・防水処理（融着テーピング等）は、確実にこなう。
感電・火災の原因となります。
- 電気設備技術基準にしたがい、D種(第3種)接地工事をする。
接地が不完全な場合、感電・漏電の原因となります。
- レンズはガラス製のため、取り扱いに注意する。
破損によるケガの原因となります。
- 蓄電池を短絡、分解等しない。
火災・感電・やけど・破裂の原因となります。
- 取付面と取付枠の接触部は必ず防水シール処理を行なう。
防水が不完全な場合、火災・感電の原因になります。



注意

- 直射日光の当たる場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- この器具は防湿・防雨型器具です。サウナなど高温になる場所には使えません。過熱による火災の原因となります。
- 周囲温度は、5~35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、蓄電池の劣化及び非常点灯しない原因となります。
- 48時間充電後→非常点灯の確認をしてください。電池は設置後通電し、充電しないと非常点灯しません。

配線方法

・常時消灯方式（2線式）



スイッチを設けないでください。

各部のなまえと取付方法



警告 施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

・器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

1 取付前の確認

・器具質量 (2.0kg : NNFB93695の場合) に十分耐えるよう、取付ボルト取付部の強度を確保する。
不備があると器具落下の原因となります。

2 天井にφ150±2の埋込穴をあける

3 本体から下枠・取付枠・放熱板を取り外す

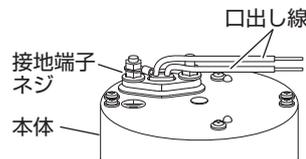
・ネジ (座金・パッキン・抜止めワッシャ付) (M4) 3点をゆるめて下枠を取り外す。
・ネジ (M4) 3点を外して取付枠を取り外す。
・ネジ (抜止めワッシャ付) 2点をゆるめて放熱板を取り外す。

4 取付枠の取付

・取付枠をφ150穴に押し込み、平座金 (別途) ・バネ座金 (別途) ・六角ナット (別途) を用い、取付ボルトに取付枠をダブルナットにて確実に締め付ける。(推奨トルク値 : 3.0N・m)
(適合取付ボルト : W3/8またはM10)
取付に不備があると器具落下の原因となります。

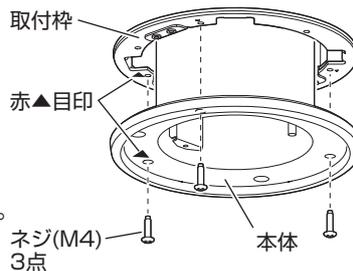
5 電源線・アース線の接続

・口出し線に電源線を確認に接続する。
接地端子にD種 (第3種) 設置工事を行う。
電源線はスリーブ等で結線後、自己融着テープで処理して絶縁テープで仕上げ、確実に絶縁防水処理を行う。
接続が不完全な場合や絶縁に不備があると感電・火災の原因となります。



6 本体の取付

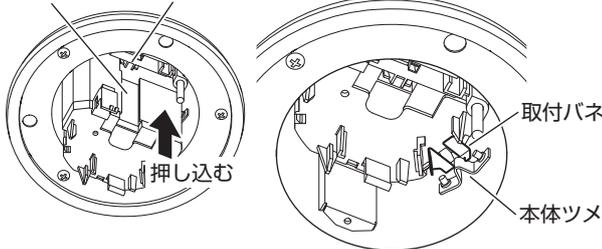
- ①取付枠の赤▲目印に本体の赤▲目印を合わせ、本体を取付枠内に押し込む。
- ②3ではずしたネジ (M4) 3点を締め付ける。(推奨トルク値 : 1.5N・m)
取付に不備があると器具落下の原因となります。



7 蓄電池の取付

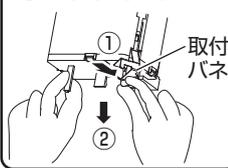
・蓄電池ガイドをブロックガイドに沿わせ、取付バネが本体ツメに確実に引っかかるまで押し込む。
接続が不完全な場合、非常点灯しません。

蓄電池ガイド ブロックガイド



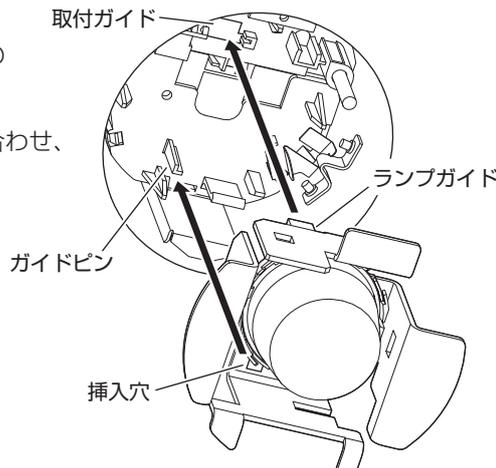
蓄電池の外し方

- ①指で取付けバネを矢印方向につまむ
- ②下方向に引っ張る

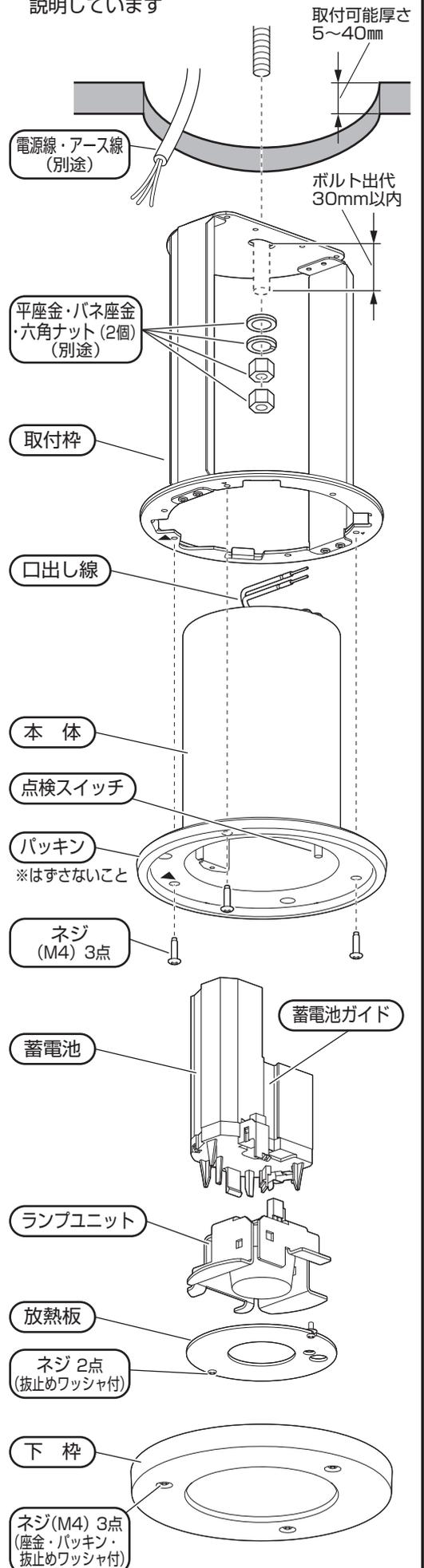


8 ランプユニットの取付

・ランプガイドをブロック側の取付ガイドに合わせ、蓄電池側のガイドピンをランプユニットの挿入穴に合わせ、確実に押し込む。
※低天井用器具の場合、蓄電池側のガイドピンは2カ所になります。
接続が不完全な場合、非常点灯しません。



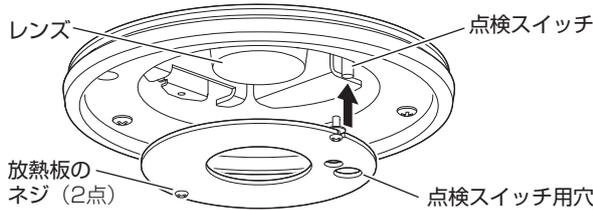
※NNFB93695の例で説明しています



各部のなまえと取付方法 (つづき)

9 放熱板の取付

- 放熱板の点検スイッチ用穴と点検スイッチを合わせ、**3**で取り出した放熱板のネジ(抜止めワッシャ付)2点を締め付ける。
※放熱板の中央穴とレンズを合わせるように
微調整してください。

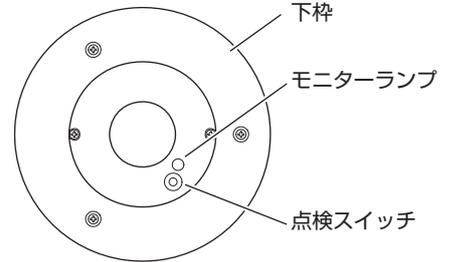


10 下枠の取付

- 3**で取り出した下枠のネジ(座金・パッキン・抜止めワッシャ付)(M4)3点を締め付ける。(推奨トルク値: 1.2N・m)
取付に不備があると器具落下の原因となります。

11 モニターランプの点灯確認

- 下記「取付後の確認とお願い」を参照し、確認を行ってください。
※点検スイッチを操作するには
下枠を取りはずしてください。
- 正常に動作しない場合、
「故障かな?と思ったときは」の項を
参照してください。



取付後の確認とお願い

48時間以上器具に通電した後に、以下の項目をご確認ください。

- モニターランプ(緑色)が点灯していることを確認してください。
- 点検スイッチを押して点灯を確認してください。30分以上点灯すれば正常です。
- 点検時以外は点検スイッチを操作しないでください。
- 電源を通電しないまま蓄電池を取付けて放置しないでください。非常時に点灯しません。また蓄電池の寿命が短くなります。
- 長期間使用しない場合は、蓄電池を放電させたあと、蓄電池をはずして保管してください。
また、1年以上の長期保存の場合、自己放電による性能劣化や漏液防止のため最低1年に1回は充放電を行ってください。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 蓄電池を加熱したり、火や水の中へ入れない。破裂する危険があります。
- 蓄電池は分解しない。やけど・感電の原因となります。電池内の液は、皮膚や衣類をいためます。
- 蓄電池をショートさせない。火災・破裂・やけど・感電の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- LEDを直視しないでください。目の痛みの原因となることがあります。
- 交換部品(蓄電池)は指定のものを使用してください。指定以外のものを使用すると、火災や非常時に点灯しない原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- 照明器具には、寿命があります(※1)
法令に基づいて定期的に点検を実施してください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などにいたる場合があります。

※1 照明器具は、使用条件、使用環境で異なりますが、8~10年が取り替え時期の目安です。但し、蓄電池は、4~6年です。

器具の仕様と交換部品

品番	入力電流	入力電力	交換蓄電池
NNFB91695	0.027A	1.5W	FK825K (2.4V 3000mAh)
NNFB93695、NNFB93696	0.042A	2.4W	FK865K (7.2V 3000mAh)

保証について

- ・保証について……この商品の保証期間は1年間です。
電池などの消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について……保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品の保有期間……弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

◆定期点検 ・3ヶ月に1回は、破損、変形などの外観の点検をお薦めします。
・6ヶ月に1回は、外観点検と機能点検を併せて行ってください。
(点検については、誘導灯は消防法令、非常用照明器具は建築基準法令に定められていますので必ず実施ください。)

○設置年月日 年 月 日

○取付場所

○器具No.

点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者
	外観	機能			外観	機能			外観	機能	

故障かな?と思ったときは ⚠注意(お調べの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。)

表にしたがってお調べいただき、なお異常がある場合は、ただちに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

点検項目	確認項目	原因	対策	
外 観	器具の変形、損傷の有無		器具又は部品交換	
	下枠の汚れ		柔らかい布でふく	
機 能	モニターランプ(緑色)の点灯の有無	消 灯	蓄電池の外れ 蓄電池の故障	
	点 灯		蓄電池を確実に接続 蓄電池の交換	
	点検スイッチを押し非常点灯に切替る	いいえ	充電不足	48時間以上充電
	はい	点検スイッチを押し非常点灯に切替る	いいえ	ブロックの異常
	はい	はい		ブロックの交換
	48時間以上通電している			
	電源を切る			
	蓄電池が30分間の非常点灯を維持できる	いいえ	蓄電池の寿命	蓄電池の交換
	はい			
	モニターランプ(緑色)の点灯の有無		電源を通電	完了
			点検結果の記録	



Ni-MH

この器具には、ニッケル水素電池を使用しております。ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニッケル水素電池の交換、およびご使用済製品の廃棄に際してはニッケル水素電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。